

|  |   |     |     |         |                |            |                |
|--|---|-----|-----|---------|----------------|------------|----------------|
| 授業科目(ナンバリング)   | 公衆衛生学Ⅱ(IA202)                                   |     |     | 担当教員    | 宮原 恵子          |            |                |
| 展開方法   | 講義  | 単位数 | 2単位 | 開講年次・時期 | 2年・前期          | 必修・選択      | 必修             |
| 授業のねらい   |   |     |     |         |                |            | アクティブ・ラーニングの類型 |
| 人々の健康の維持・増進と社会および環境の関わりを理解するのに必要な、保健・医療・福祉等についての基礎知識を学修する。本科目では、まず疾病予防に寄与する疫学概念や種類を学修し、がんや循環器疾患等の主要疾患の予防対策の理解を深める。   |   |     |     |         |                |            | ①②③            |
| ホスピタリティを構成する能力   | 学生の授業における到達目標                                   |     |     |         | 評価手段・方法        | 評価比率       |                |
| 専門力  | 疫学の方法と指標について説明できる。<br>主要な疾患のリスク因子と対策について説明できる。  |     |     |         | ・定期試験<br>・小テスト | 50%<br>20% |                |
| 情報収集、分析力   | 疾病予防に関わる疫学の基本的な考え方を理解し、主要疾患の予防対策についてまとめることができる。 |     |     |         | ・定期試験          | 15%        |                |
| コミュニケーション力   |   |     |     |         |                |            |                |
| 協働・課題解決力   | 公衆衛生に関する課題の原因や対策について、説明できる。                     |     |     |         | ・定期試験          | 15%        |                |
| 多様性理解力   |   |     |     |         |                |            |                |
| 出席   |   |     |     |         | 受験要件           |            |                |
| 合計   |   |     |     |         | 100%           |            |                |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明   |   |     |     |         |                |            |                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験(80%)：疫学研究手法やスクリーニングについて理解できているか、主要疾患の疫学と予防対策について説明ができるかを評価する。</li> <li>・小テスト(20%)：単元終了後に、その単元の理解度を評価するため小テストを実施する(第8・15回)。また、実施後は授業内でフィードバックを行う。</li> </ul>   |   |     |     |         |                |            |                |
| 授業の概要  |   |     |     |         |                |            |                |
| <p>公衆衛生学は、社会の組織的な努力を通じて、健康の維持・増進、疾病の予防などを図ることを目的とした科学・技術に関する学問である。その主要な内容は、環境保健、健康教育、衛生行政、医療制度、社会保障などであるが、本科目では、特に疾病予防につながる疫学、主要疾患の予防対策などに関する授業を行う。</p> <p>予習・復習の内容の指示、講義内容に関する質問の受付にはポートフォリオも利用する。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分である。</p> |   |     |     |         |                |            |                |
| 教科書・参考書  |   |     |     |         |                |            |                |
| <p>教科書：「健康・栄養科学シリーズ 社会・環境と健康」田中平三編 南江堂(公衆衛生学Ⅰと同様)</p> <p>参考書：「管理栄養士 栄養士必携」公益社団法人 日本栄養士会編 第一出版、「国民衛生の動向」一般社団法人厚生労働統計協会編・発行</p> <p>指定図書：「健康・栄養科学シリーズ 社会・環境と健康」田中平三編 南江堂</p>  |   |     |     |         |                |            |                |
| 授業外における学修及び学生に期待すること   |   |     |     |         |                |            |                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容の理解を深めるために、事前に教科書に目を通し、授業終了後には必ず授業内容を復習して要点をまとめ、関連の事項についても調べる。</li> <li>・公衆衛生に関する日常の情報に関心を持ち、地域で行われている公衆衛生活動との関連について理解する。</li> <li>・私語や携帯電話の使用は厳禁。</li> <li>・無断の途中退室は認めない。</li> </ul>                |   |     |     |         |                |            |                |

| 回  | テ ー マ              | 授 業 の 内 容   | 予 習 ・ 復 習                                       |
|----|--------------------|---|---|
| 1  | 健康状態・疾病の測定と評価<br>① | 疫学概念  | 予習:P91～92<br>復習:疫学概念                            |
| 2  | 健康状態・疾病の測定と評価<br>② | 疫学指標(疾病頻度とその算出)   | 予習:P92～94<br>復習:疾病頻度                            |
| 3  | 健康状態・疾病の測定と評価<br>③ | 疫学指標(曝露効果の測定とその算出)  | 予習:P94～96<br>復習:曝露効果の指標                         |
| 4  | 健康状態・疾病の測定と評価<br>④ | 疫学の方法(観察研究:記述疫学、分析疫学)                                     | 予習:P96～106<br>復習:観察研究                           |
| 5  | 健康状態・疾病の測定と評価<br>⑤ | 疫学の方法(介入研究、疫学的方法の全体像)<br>バイアスの制御と疫学的因果関係                  | 予習:P96～111<br>復習:介入研究、バイアスと<br>交絡               |
| 6  | 健康状態・疾病の測定と評価<br>⑥ | スクリーニング(指標とその特性)  | 予習:P112～116<br>復習:スクリーニングの指標                    |
| 7  | 健康状態・疾病の測定と評価<br>⑦ | 根拠に基づいた医療および保健対策、リスクのとらえ方と<br>安全性の確保、疫学研究と倫理              | 予習:P116～128<br>復習:根拠の質のレベル、<br>研究倫理             |
| 8  | 主要疾患の疫学と予防対策①      | 小テスト(健康状態・疾病の測定と評価)<br>がん                                 | 予習:P173～175<br>復習:小テストの再確認、が<br>んのリスク因子         |
| 9  | 主要疾患の疫学と予防対策②      | がん、循環器疾患  | 予習:P175～184<br>復習:がん対策                          |
| 10 | 主要疾患の疫学と予防対策③      | 代謝疾患、骨・関節疾患   | 予習:P184～195<br>復習:メタボリックシンドローム、<br>ロコモティブシンドローム |
| 11 | 主要疾患の疫学と予防対策④      | 感染症(感染症法、主要感染症)   | 予習:P196～201<br>復習:感染症の分類                        |
| 12 | 主要疾患の疫学と予防対策⑤      | 感染症(予防接種、検疫)  | 予習:P201～205<br>復習:予防接種                          |
| 13 | 主要疾患の疫学と予防対策⑥      | 精神疾患、その他の疾患   | 予習:P205～214<br>復習:精神疾患の現状                       |
| 14 | 主要疾患の疫学と予防対策⑦      | 外因(自殺、不慮の事故、虐待・暴力)  | 予習:P214～218<br>復習:自殺や虐待の対策                      |
| 15 | まとめ                | 小テスト(主要疾患の疫学と予防対策)<br>まとめ(健康状態・疾病の測定と評価、主要疾患の疫学と<br>予防対策) | 予習:これまでの学習内容<br>復習:小テストの再確認                     |
| 16 | 定期試験               |   |   |